

川の自然度調べ



みんなで猪名川をきれいにしよう



たくさんの人が猪名川を利用して生活しています。
大切な猪名川を、わたしたちの少しの工夫でいつまでもきれいな川に、
わたしたちも川の生き物もすみよい川にしましょう。

うちでもできる、きれいな川を守る知恵

家庭からの生活排水が水質汚濁の大きな原因の一つです。食器を洗ったり、洗濯したりして汚れた水をそのまま川に捨てると、川や海を汚すことになります。もちろん下水は処理されますが、みんなの家庭でもちょっと気を配れば、水をきれいにする手伝いができます。

残した食事を
流さないようにしましょう

三角コーナーや
排水口に水切り袋を
つける



使い終わった油は、
きちんと処理しましょう

残った油は凝固剤で
固めたり、新聞紙に
しみ込ませてから捨てる



食器を、上手に
洗いましょう

食器や鍋の汚れは
一度拭き取ってから洗う



適量の洗剤で
洗濯しましょう

洗濯には無リン洗剤を
正しく量を計って使う



米のとぎ汁は植木や
畑に利用しましょう



魚がすめる水質に戻すには、こんなに大変！
(BOD:5mg/程度)



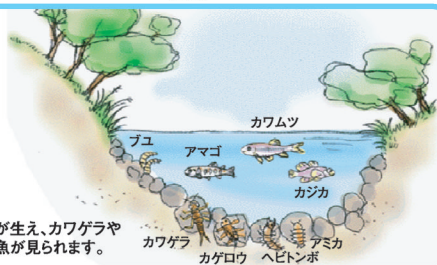
(資料引用:大阪府ホームページ・生活環境)

自然度 I きれいな水の生物



猪名川
上流域

四季を通じて鳥が多く、カワラモモギやヤナギなどの植物が生え、カワゲラやヒラタカゲロウなどの水生昆虫とアマゴやカワムツなどの魚が見られます。

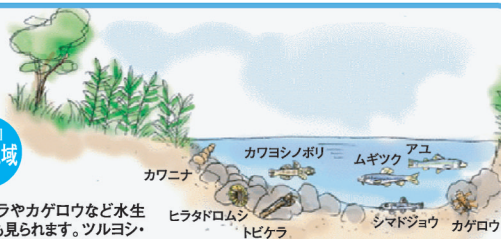


自然度 II 少しきたない水の生物



猪名川
上中流域

アユ・ムギツク・カワヨシノボリなどの魚とトビケラやカゲロウなど水生昆虫などの種類も多い。カワニナやゲンジボタルも見られます。ソルヨシ・オギなどの群生やコサギ・セグロセキレイなどの鳥が見られます。

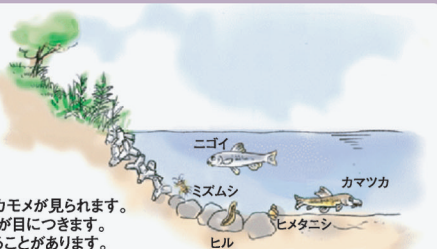


自然度 III きたない水の生物



猪名川
中下流域

春夏には、鳥の種類は少ないが、冬にはセキレイ類やユリカモメが見られます。ニゴイ・フナ・ムギツクなどの魚が多く、ミスムシやヒルなどが目につきます。平瀬では、マダラカゲロウのなかまやモクスガニを見つけることがあります。



自然度 IV 大変きたない水の生物



猪名川
下流域

水は濁って、底の泥は黒っぽく、臭いがします。ヘラオオバコやアメリカセンダングサなど帰化植物が多い。コンクリート護岸が目につきます。

